

「川越市こども計画」の進捗管理について

1 計画の進捗管理

子ども・子育て支援法に基づく基本指針（内閣府告示）では、毎年、子ども・子育て支援事業計画の事業の達成状況を市民に公表することとなっております。

また、川越市こども計画においては、本計画に位置づけた取組を効果的に推進するため、PDCAサイクルに基づき、事業の進捗状況を把握するとともに、川越市子ども・子育て会議において、毎年度点検・評価を行うこととしています。

点検・評価（Check）においては、実績や結果を踏まえ、どのように事業内容等を見直し（Action）、次年度に向けた方向性を立て（Plan）、事業の実施（Do）に繋げるかが重要です。

そのため、本計画からPDCAを強く意識した事業評価シートに見直すとともに、新たに基本目標評価シートを作成し、基本目標ごとにより広い視点に立った次年度以降の事業の見直し等へ活かしていくことを考えています。

2 各事業の進捗管理（点検・評価）の具体的な内容

（1）事業評価シート（各所管課作成）

本計画において、数値目標を設定している定量評価対象事業については、評価基準に基づき評価を行うとともに、評価に基づく現状の分析及び課題の抽出を行い、次年度の取組を具体的に記載することで、事業を振り返りながら、より良い事業展開となるよう進捗管理を行います。

なお、数値目標を設定していない定性評価対象事業については、事業の進捗をa b c d eで評価することが馴染まないため、達成状況の評価は行いません。

【事業評価シートの項目】

- ①区分・事業名・担当課
- ②事業内容
- ③評価年度の取組（Plan）※初年度を除き前年度の⑪を自動転記
- ④評価年度に実際に取り組んだ内容（Do）
- ⑤成果指標・目標値
- ⑥実績値
- ⑦単年度達成状況（a b c d e）
- ⑧決算額
- ⑨計画期間中の達成状況（A B C D E）
- ⑩現状の分析・課題（Check）
- ⑪Checkを踏まえた次年度の取組（Action・Plan）

新規

(2) 基本目標評価シート（事業評価シートを基にこども政策課作成）

本計画から新たに基本目標毎に評価シートを作成することとします。このことにより、基本目標ごとの達成状況を確認することができるとともに、より広い視点での点検・評価を行うことができるようになります。

川越市社会福祉審議会児童福祉専門分科会では、本評価シートの現状の取組状況や課題を踏まえた次年度以降の方向性について、ご審議いただき、その結果を踏まえ、事業の見直し等へ活かしていきたいと考えています。

【基本目標評価シートの項目】

- ①施策目標ごとの達成状況
- ②取組内容（Do）
- ③現状の分析・課題（Check）
- ④次年度以降の方向性

(3) 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策実績（各課からのデータを基にこども政策課作成）

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策実績については、関連する事業と一体的に評価することとします。

3 評価スケジュール

